**介護部会　Dブロック会議　報告書**

**実施日　　　　　　平成27年　6月　2日（火）　　14:00～16:00**

**会議実施会場　　　介護老人保健施設　　ふれあいの桜**

**参加人数　　　　　9施設　　15名　　参加**

　　　ふれあいの桜　ふれあいの丘　藤沢ケアセンター　清流苑　湘南の丘

　　　湘南わかば苑　ふれあいの渚　ケアパーク茅ヶ崎　コスモス(執行部)

**議事項目　　　各施設における事故報告の行い方と対応の仕方について**

**内容**

**執行部より連絡事項**

* ６月　研修会　上大岡ウィリングにて
* ９月　老健大会
* １１月　研修会
* １月　研修会
* ２月　合同シンポジウム
* ３月　総会
* 総会資料と会員名簿は各施設で保管し、無ければ執行部に連絡し発送してもらうように。
* 各施設の部会の窓口となる人の名前を、次回ブロック会までに執行部へfaxをしてほしい
* 介護部会の議事録はネットで公開をしている
* 老健全国大会の準備の査読は執行部で行なうことに決定した

**ディスカッション**

事故報告の行い方について

* A施設

全て同じインシデントレポートに記入する。原則としてインシデントは家族へ連絡しないが、アクシデントはその日のうちに家族へ連絡する。また、その日のうちにカンファレンスを行ない、その後再評価を行っている。事故委員会が毎月集計して各部署へ貼りだしている。年２回事故対策委員会主催で勉強会を行なっているインシデント・アクシデント全てカンファしているので事故が減り同じ事故が無くなった。

* B施設

事故はその日のうちにカンファ。ヒヤリ報告書は簡潔に、発見者が記入。同じヒヤリが出たらケアマネからカンファ要請がでる。内出血報告書を新しく検討している。報告書があがったら回覧をしている。

* C施設

インシデント報告は簡潔な物にしている。対応策はその場で記入し、ステーション保管しすぐに見られるようにしている。アクシデントは当日に複数職種でカンファレンスを行い、Ns.から家族へ報告する。１週間後に評価する。

* D施設

ヒヤリハットは同じ利用者で３回あったらフロアカンファレンスをする。事故対策用紙に複数のスタッフで検討して記入する。家族連絡は主にNs.が行なっている。

* E施設

事故・ヒヤリとも同じ書式でおこなっている。その日うちにカンファレンスを行い回覧する。内容によってフロアカンファレンスで終了とする場合と、リスクマネージメント委員会で検討する場合がある。繰り返すインシデントはカンファレンスを行っている。

* F施設

事故・ヒヤリは分けて記入。入所時、どの程度の事故の場合に報告するか、家族と相談し決めてある。皮下出血の報告が多い。事故多発者に対しては、事故委員会でカンファレンスをしている。報告書は居室担当者が必ず確認するようになっている。

* G施設

当日13:30の全体カンファレンスで対策を協議。それ以降の事故はミニカンファレンスを行った上で翌日の全体カンファレンスにかける。報告書作成しパソコン入力する。事故報告書は、グループ内の医療安全委員会にメールするようになっている。

* H施設

日勤帯の事故は当日カンファレンス。夜勤帯は仮カンファレンスを行い、翌日の日勤帯で改めて行なう。アクシデントは事故発生から１週間、朝礼で対応策の読み上げを行っている。１週間後に評価。事故対策委員が分析を行い、フロアへ提示している。

インシデント・アクシデントレベルについて

* レベル分けしてなく、転倒・転落したかで区別している
* 受傷によってわけている
* 利用者の事故内容によって判断している
* 基準無し。受傷はアクシデント扱い。転倒は、環境要因・行動要因によって分けている。誤薬・落薬について、ヒューマンエラーに対してはアクシデント扱い
* 基準無し。判断がしづらい場合は職員同士で話してから判断

事故の家族連絡について

* 事故報告者が行い、処置内容は看護師が行う
* 看護師
* 事故状況によって介護士・看護師・課長など
* 看護師。過去に介護士・看護師が同じ連絡をしてしまった経緯がある為
* 発見者。その他、処置内容によってわけている
* 日勤リーダー・介護リーダー等処置内容によって分けている。ヒヤリに関しては、面会時に家族に報告している。

事故カンファレンスでの対応策について

* 事故の発生の要因を考えていくことが最も大切
* 事故別にカンファレンスマニュアル的なものがあり参考にしている
* 発生の要因を一つ一つ紐解き、その人を考えて行く
* 細かく箇条書きにして事故現場を実際に見て検討もしていく。事故の状況だけでなく発生の要因を考えて行く
* ワンパターンな対応策にならないよう注意している
* 出来ない対策は立てない
* 他施設と殆ど変らないが、車椅子やベッド、マット等ハード面の導入も。検討、購入し事故防止に努めている

**連絡事項**

* 今後のブロック会議について　　９月・ふれあいの丘　１２月・清流苑で開催予定
* 来年度のブロック長はふれあいの丘が担当順番